

1st for You.

株主の皆様へ

第14期第2四半期報告書 2020年4月1日 > 2020年9月30日

ごあいさつ

株式会社マツモトキヨシホールディングスの第14期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績と下期に向けた経営方針をご報告するにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げますとともに株主の皆様への平素のご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および影響を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早いご回復と感染の収束をお祈り申し上げます。

第14期 第2四半期連結累計期間の業績について

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、厳しい状況が継続しており、ドラッグストア業界におきましても、業種・業態を越えた競合企業の新規出店、商圏拡大に向けた新たなエリアへの侵襲、M&Aによる規模拡大、同質化する異業種との競争、それらが要因となる狭小商圏化など、我々を取り巻く経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境の中、当社グループは、3つの重点戦略「デジタル化の更なる高度化」「グローバル化の更なる進展」「専門領域での事業規模拡大」を新たに設定し取り組んでおります。また、当社は美と健康の分野で圧倒的なプレゼンスを獲得し、国内ドラッグストアの競争に勝ち残ることを目的に、株式会社ココカラファインと経営統合に向け、2020年4月から資本業務提携を開始しております。

プライベートブランド(PB)商品につきましては、“matsukiyo LAB アスリートライン”に国際的アンチドーピング認証であるインフォームドチョイスを取得した「BCAA7100パウダー」とプロテインバーとしては日本初となる、機能性表示を取得した「プレミアムプロテインパーチョコレット」を、人気のエナジードリンクからは「EXSTRONG ENERGY GUMMY(エクストロングエナジーグミ)」と「EXSTRONG HAPPY&SALT ENERGY DRINK(エクストロングハッピーアンドソルトエナジードリンク)」を発売するとともにオーガニックコスメブランド「ARGELAN(アルジェラン)」のスキンケアシリーズをさらに環境に配慮した商品にリニューアルするなどマツキヨらしい驚きや楽しさのあるPB商品の拡充に努めてまいりました。また、当社は株式会社ナリス化粧品との共同開発エイジングケアブランド「Retinotime(レチノタイム)」を「THE RETINOTIME(ザ・レチノタイム)」として全面リニューアルし、しわを改善するUV乳液、ふき取り化粧水、クリームなどが加わり、スキンケアブランドとしては日本で初めて、同一ブランドにシワ改善アイテムを5つ展開し、国内最多数のラインナップとなりました。

環境に対する取り組みとしましては、2020年7月1日からの義務化に先

行し、4月1日よりポリエチレン製レジ袋の無料配布を終了し、植物由来のバイオマス成分30%を含んだ素材の有料レジ袋を用意するとともに、再生ポリエステル100%を使用した当社オリジナルショッピングエコバックを発売することでCO2削減と環境保全に取り組んでおります。また、当社はローテ製薬株式会社と共同で、使い終わったスキンケア製品の空き容器の回収・リサイクルを通じて、地球の緑に変えていく「地球も肌も潤うリサイクルプログラム」を2020年9月1日より全国のマツモトキヨシ「matsukiyo LAB(マツキヨラボ)」で開始しております。

海外事業としましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に伴い、日本国政府から発出された出入国制限の解除後を念頭に、海外SNSを活用した情報配信やキャッシュレス決済対応などをはじめ、アジアを中心とした海外店舗展開やグローバル会員獲得に向けた仕組みづくり、海外で支持される商品の開発、提供などに積極的に取り組むことで蓄積されたノウハウを最大限に活用し、美と健康への意識が高まっているアジア地域における事業基盤を早期に確立することを目指しております。2020年9月末の海外店舗数は、タイ王国で31店舗、台湾で13店舗の合計44店舗となり、ベトナム社会主義共和国では1号店のオープンに向け、準備を進めております。

新規出店に関しましては、和歌山県内グループ1号店となる「マツモトキヨシ和歌山店」をオープンしたことで、国内47都道府県全てに「マツモトキヨシ」グループ店舗の出店がなされました。また、中国エリア1号店となる「マツモトキヨシmatsukiyoLAB岡山駅B-1店」のオープンによりmatsukiyoLABは25店舗まで拡大しております。当第2四半期連結累計期間において、出店35店舗、閉店14店舗、改装21店舗となり、2020年9月末におけるグループ店舗数は1,738店舗となりました。

以上の結果、売上高2,738億46百万円(前年同期比8.8%減)、営業利益144億96百万円(同21.3%減)、経常利益155億41百万円(同20.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益97億29百万円(同24.9%減)となりました。

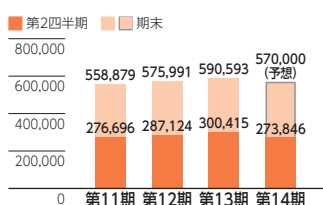


代表取締役社長 松本 清雄

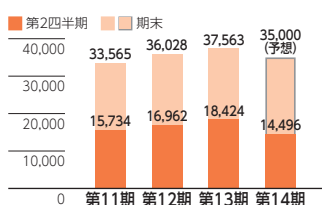
第2四半期連結財務ハイライト

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等により、第11期、第12期及び第13期(中間)に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した指標等となっております。

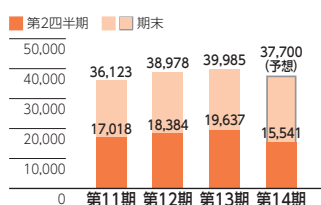
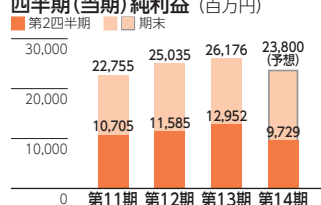
売上高(百万円)



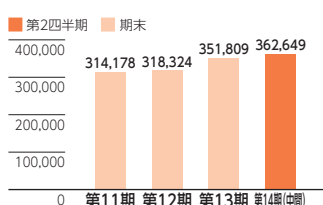
営業利益(百万円)



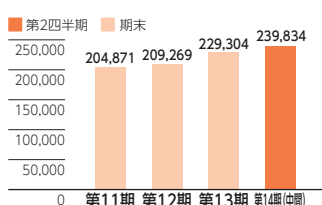
経常利益(百万円)

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益(百万円)

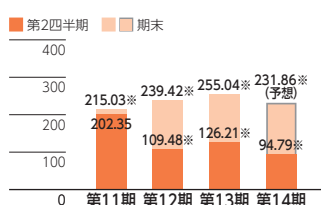
総資産(百万円)



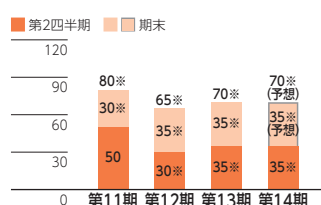
純資産(百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益(円)



1株当たり配当金(円)



※当社は、2018年1月1日(第11期)付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり四半期(当期)純利益」及び「1株当たり配当金」は、当該株式分割後の金額を記載しております。

経営方針（中期経営計画）

グループ経営理念

あなたにとっての、いちばんへ。

1st for You.

経営ビジョン

美と健康の事業分野において

『アジアNo.1となること』
を目指す。

経営目標

2023年度

グループ売上高 1兆2,000億円

営業利益率 6.5%以上

ROE 10%以上

対処すべき課題

当社グループは、“美と健康の分野においてなくてはならない企業グループ”となり、更に、将来的に“美と健康の分野でアジアNo.1”となることを目指して、3つの重点戦略「デジタル化の更なる高度化」、「グローバル化の更なる進展」、「専門領域での事業規模拡大」を設定し、取り組んでまいります。

当社グループの対処すべき課題は、次のとおりであります。

① デジタル化の更なる高度化

当社グループは、急速に進化するITを活用することで、お客様の生活スタイルの変化や嗜好・ニーズを的確にとらえ、一人ひとりのお客様との距離を縮め、深く繋がれるようデジタルマーケティング基盤を中心に強化しております。その結果、7,300万を超えるお客様との接点を活用した高い分析力により、当社にしかない商品の開発やメーカー様向けブランドマーケティング支援などの新しい収益の柱を創出に努めており、当社が培ってきた技術やノウハウの更なる高度化を推進することで収益拡大に繋げ、企業価値の向上に努めてまいります。

② グローバル化の更なる進展

当社グループは、海外SNSを活用したクーポン配信やキャッシュレス決済対応などをはじめ、アジアを中心とした海外店舗展開やグローバル会員獲得に向けた仕組みづくり、海外で支持される商品の開発、提供などに積極的に取り組むことで蓄積されたノウハウを最大限に活用し、美と健康への意識が高まっているアジア地域における事業基盤を早期に確立することを目指してまいります。

③ 専門領域での事業規模拡大

当社グループは、競争がますます激しくなる環境の中において、M&A、フランチャイズ事業や当社独自の仕組みと強みを活用した業務提携などを強化していくとともに、三大都市圏におけるエリアドミナント化推進や次世代ヘルスケア・調剤事業の拡大を基軸として、次なる成長ドライバーの早期確立を進めてまいります。

店舗ネットワーク（2020年9月30日現在）

北海道・東北エリア 92 店舗展開	甲信越・北陸エリア 116 店舗展開	関東エリア 951 店舗展開	東海エリア 116 店舗展開	関西エリア 149 店舗展開	中国・四国エリア 65 店舗展開	九州・沖縄エリア 197 店舗展開
----------------------	-----------------------	-------------------	-------------------	-------------------	---------------------	----------------------



株式会社 **マツモトキヨシ** ホールディングス

グループ
店舗総数 **1,738** 店舗



(本社)千葉県松戸市

全国に**991**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 甲信越販売

(本社)長野県長野市

甲信越・北陸エリアに**168**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 東日本販売

(本社)宮城県仙台市青葉区

北海道・東北エリア・関東エリアに**171**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 中四国販売

(本社)岡山県岡山市南区

中国・四国エリア・関西エリアに**78**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 九州販売

(本社)福岡県福岡市博多区

九州・沖縄エリアを中心に**168**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** ファーマシーズ

(本社)千葉県松戸市

関東エリア・関西エリアに調剤薬局**22**店舗展開



(本社)東京都墨田区

関東エリアに**140**店舗展開

「マツモトキヨシ」の海外展開について

①当社とCentral Food Retail Company Ltd.の共同出資により設立しましたセントラル&マツモトキヨシ リミテッドを通じてタイ王国に31店舗展開しております。

②台湾松本清股份有限公司を通じて台湾に13店舗展開しております。

※タイ王国の31店舗及び台湾の13店舗は、上記グループ店舗総数に含んでおりません。

ザ・レチノタイム

商品開発コンセプト

薬用シワ改善有効成分が入ったザ・レチノタイムは、みずみずしくリッチなうるおいでお肌をしっとり包み込み素肌磨きのお手伝いをします。今もこの先もキレイでいたい女性に、もっと、より添うスキンケアシリーズです。

商品開発担当者の想い

数多くある化粧品の中からたった1つの特別な“私の”化粧品にしてほしい という思いを込めて元々の「レチノタイム」からブランド名もリニューアルしました。あらゆるアイテムで肌へ多角的にアプローチすることができ、シワを改善し、それだけでなくハリ・ツヤをも叶えられるシリーズです。

商品のいちおしポイント

ザ・レチノタイムは3つの「日本初」を取得済み。
まず1つ目は「ザ・レチノタイム リンクルデイミルク UV」。
こちらは発売されているシワ改善効能の医薬部外品において、日本で初めて、そして日本で唯一日やけ止め機能を有したシワ改善商品です。
2つ目は「ザ・レチノタイム リンクルローション」
こちらは発売されているシワ改善効能の医薬部外品において、日本で初めて、そして日本で唯一ふきとり機能を有したシワ改善商品です。
そして3つ目は「ザ・レチノタイム」はシワ改善効能の医薬部外品を展開するブランド・シリーズにおいて、最大となる5つのアイテムをそろえている日本初のブランドです。



価格 600円～7,000円 ※税抜
発売日 2020年5月20日～11月1日
順次発売

matsukiyo ポケットエコバッグ

商品開発コンセプト

ポリエチレン製レジ袋の無料配布を終了に伴い、お客様が環境を思いやりながら、より楽しくお買い物ができるようにとの想いを込めて、機能性とデザイン性を兼ね備えた、オリジナルショッピングエコバッグを発売しました。

商品開発担当者の想い

再生ポリエステル100%を使用しました。再生ポリエステルとは、回収されたペットボトルを再利用して作られた素材です。廃棄されるはずだった素材をリユースすることで、環境に配慮したエコバッグを目指しました。

商品のいちおしポイント

雨の日にも使いやすい撥水加工、気分に合わせて使い分けられる華やかなデザインとシンプルなデザインを用意、どこにでも持っていけるコンパクトさ、肩掛けしたときの持ちやすさや腕の通しやすさなど、細かいところまでこだわりました。



価格 498円 ※税抜
発売日 2020年4月10日

TOPICS

優先して取り組むべき重要課題(マテリアリティ)の特定に関するお知らせ

当社は、社会課題の解決を目指すに当たり今般、経営の基本方針、目標とする経営指標の実現に向けて、当社グループが、優先して取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しました。

<当社グループの成長の基盤となるマテリアリティ>

従業員への成長



ガバナンス・コンプライアンスの充実



<社会的課題解決と当社成長が両立するマテリアリティ>

お客様・地域医療の美と健康を考える



地球の健康を考える



会社概要・株式の状況 (2020年9月30日現在)

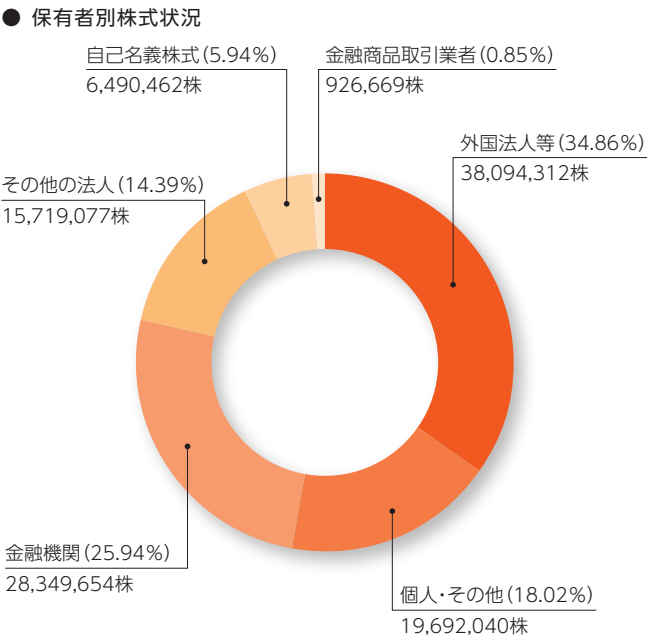
会社概要

- 名称..... 株式会社マツモトキヨシホールディングス
- 所在地..... 〒270-8511 千葉県松戸市新松戸東9番地1
- 電話番号..... 047-344-5110(代表)
- 設立..... 2007年10月1日
- 資本金..... 220億51百万円
- 事業内容..... 子会社の管理・統轄及び商品の仕入・販売

株式の状況

- 発行可能株式総数..... 420,000,000株
- 発行済株式総数..... 109,272,214株
- 株主数..... 31,408名
- 大株主(上位10名)

株主名	保有株式数 (単位:株)	持株比率 (単位:%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,688,700	6.12
株式会社マツモトキヨシホールディングス	6,490,462	5.93
株式会社千葉銀行	5,115,600	4.68
株式会社南海公産	4,287,176	3.92
ジェーピーモルガンチェースバンク	3,934,774	3.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,576,300	3.27
松本 南海雄	2,946,600	2.69
エーザイ株式会社	2,815,000	2.57
松本 貴志	2,519,580	2.30
松本 清雄	2,518,720	2.30



役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役会長	松本 南海雄	社外取締役	大村 宏夫
代表取締役社長	松本 清雄	社外取締役	木村 恵司
専務取締役	松本 貴志	社外取締役	沖山 奉子
常務取締役	大田 貴雄	常勤監査役	本多 寿男
取締役	小部 真吾	社外監査役	小池 徳子
取締役	石橋 昭男	社外監査役	渡辺 昇一
社外取締役	松下 功夫		

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
1単元の株式数	100株
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同上連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード3088)
公告の方法	電子公告 公告掲載URL https://www.pronexus.co.jp/koukoku/3088/3088.html ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主優待について

当社は、株主の皆様へ、日頃よりご愛顧
いただいております感謝の気持ちを込め
まして、株主優待として、年2回、当社
グループの店舗でご利用可能な商品券を
お送りしております。
是非とも当社グループの店舗をご利用く
ださいようお願いいたします。

株主優待の内容

優待内容: 当社グループ店舗で利用可能な商品券

対 象: 毎年3月末及び9月末現在の当社株主名簿に記載又は
記録された1単元(100株)以上所有の株主様

贈呈基準:

100株以上500株未満	2,000円分
500株以上1,000株未満	3,000円分
1,000株以上	5,000円分

贈呈時期: 毎年以下の時期の発送を予定しております。

- ・基準日が9月30日の場合は12月上旬
- ・基準日が3月31日の場合は6月下旬

(注) 調剤薬局にて医療機関より処方される処方薬には利用できませんのでご了承ください。